



## ☆☆要望書の活用方法☆☆

■ 皆さんから出された要望については道本部青年部で取りまとめ、青年の実態から出された切実な声として、自治労組織内議員「えさきたかし」さんをはじめとする協力議員に提出します！

## ☆なぜ政治に関わるのか☆

■ 私たちは、『自治体職員』であり『労働者』です。そんな、同じ立場にいる人たちには、『共通の望み』があります。

『自治体職員』としては、  
・住民に笑顔で生活してもらいたい  
・より良い行政サービスを提供したい

『労働者』としては、  
・生活に不自由しない賃金がほしい  
・休みを自由に取りたい  
・残業をせずに定時で帰りたい など

そんな『共通の望み』を1人で実現するのは難しい。だけど、同じ立場にいる人たちが協力すれば、実現する可能性がグッと高くなる。

その1つの方法が『労働組合』です。労働組合に入り、その一員としてみんなで協力することで『共通の望み』を実現させることができます。

もう1つ方法が『政治』です。政治の場に、自治体職員であり、労働者である私たちの味方になってくれる人を送り出すことで『共通の望み』を実現できます。

逆に、私たちの味方でない人ばかりが政治の場にいると生活や職場環境が悪化することもあります。

だから、政治に無関心であっても無関係ではられない。

政治に左右されながら仕事をしている自治体職員がそれを一番よくわかっているはずです。

## ☆第24回参議院議員選挙における自治労推薦候補予定者の紹介☆

### ■「えさき たかし」(比例代表候補予定者)

福岡県柳川市(旧 三橋町)出身。1979年、三橋町役場に入職。2004年から自治労福岡県本部の書記長、2007年からは自治労中央本部で労働局長を歴任。2010年に参議院初当選。以来、地方自治・地方行財政や公務制度改革などを所管する総務委員会、内閣委員会に所属して、民主党内での政策立案に携わる。2013年には超党派の議員による「立憲フォーラム」を立ち上げ、事務局長に就任。

私たちと同じ自治体職員出身であり、自治労を代表して様々な取り組みを行っています！

### ■「徳永 エリ」(北海道選挙区候補予定者)

北海道札幌市出身。1981年から、TVリポーター(ルックルックこんにちは、のりゆきのトークDE北海道など)として活躍。2010年に第22回参議院議員通常選挙に北海道選挙区で初当選。

現在、農林水産委員会委員、原子力問題特別委員会委員、国の統治機構に関する調査会委員を務める。

北海道の現場の声を「じっくり聞いて」、国政の場で「はっきり言って実行する」をモットーに活動しています！